

# はだの 農業委員会だより

第134号  
平成31年3月発行

編集・発行

秦野市農業委員会

〒257-8501 秦野市桜町一丁目3番2号

TEL 0463-82-9654

E-mail noui@city.hadano.kanagawa.jp

上品な甘い香り漂う。



山ロー夫さんのハウスミカンを撮影させていただきました。ありがとうございました。

こちらは、ハウスミカン（宮川早生）の花です。ハウスに入った瞬間から、甘く上品なミカンの花の香りを感じることが出来ました。一輪だけでも可憐な可愛い花ですが、まとめて咲いたのを見ると、また違った印象を感じることが出来ますね。

ハウスの中には冬がありません。そのため、枝が固くならず柔らかいままなので、枝吊りが必要とのこと。繊細で丁寧な仕事が、おいしいハウスミカンへと繋がっています。

## おもな内容

- 神奈川県農業委員会大会ほか ----- 2
- はだの市民農業塾ほか ----- 3
- 農家の声 ----- 4

- 相談コーナーほか ----- 5
- カメラスケッチインタビュー！ほか ----- 6

# 平成30年度

## 神奈川県農業委員会大会

「基本農政の確立・推進と農業委員会の体制整備に関する要望」などを決議

平成30年11月15日、(一社) 神奈川県農業会議が、海老名市文化会館において、平成30年度神奈川県農業委員会大会を開催し、本市をはじめ、県内の農業委員及び農地利用最適化推進委員ら約700人が出席しました。

大会では、大会運営委員であり、中地方農業委員会連合会会長も務める宮村俊男秦野市農業委員会会長が、「担い手・経営対策に関する要望」を提案しました。その他には、「基本農政の確立・推進と農業委員会の体制整備に関する要望」、「農地の保全と有効利用対策に関する要望」、「農業委員会活動の強化に関する申し合わせ」の3議案が決議されました。

また、永年在任農業委員会会長表彰をはじめとして、長



頑張ろう三唱をしている様子



提案している宮村会長

### 視察

#### 県外農業優良事例調査研修会

##### 調査研修会



平成31年1月29日に、茨城県桜川市農業委員会において、県外農業優良事例調査研修会を実施しました。

桜川市農業委員会は、積極的に農地利用の最適化に取り組み、農地の集積・集約を進めています。農地利用最適化推進委員は、自ら作成した資料による説明会を開催したり、独自の地図で農地の状況を把

握したり、農家を個別訪問して話を聞いたりして、農地の集積・集約の成果を上げています。その功績により、平成29年度の農業委員会表彰で農林水産大臣賞を受賞された推進委員から、これまでの活動



桜川市農業委員会へ挨拶する宮村会長

内容や成果を説明していただきました。

#### 中地方農業委員会連合会優良事例視察研修会

平成31年2月6日、中地方農業委員会連合会が山梨県甲斐市及び甲府市で優良事例研修会を行いました。

甲斐市では、山梨県総合農業技術センターにおいて、鳥獣害被害対策について、甲府市では、風土記の丘農産物直売所において施設見学を行いました。

本市をはじめ、多数の委員が参加し、鳥獣被害対策のため開発された柵を見学し、担当者に質問する委員の姿も見られました。

### 丹沢秦野農園ハイク開催 今年も大好評でした

平成30年11月25日に堀山下・堀西地区で、「丹沢秦野農園ハイク(主催:丹沢秦野観光農業研究会)」が開催されました。

戸川公園がある恵まれた自然環境の中で行われた、収穫体験とハイキングを組み合わせたこのイベントは、今回で20回目を迎えました。参加者は351名にも上り、大変好評でした。

このイベントのPR動画をインターネットで公開しています。「丹沢秦野農園ハイク動画」で検索してください。



鳥獣被害対策の柵を見学する様子



**はだの市民  
農業塾**



「はだの市民農業塾」(塾長・秦野市長、副塾長・秦野市農業協同組合代表理事組合長及び秦野市農業委員会会長)とは、新たな農業の担い手づくりとして、新規就農や農業参画を希望する市民に対して、本市独自でサポートする制度で、新規就農コース(新たに農業者として営農を希望する人、農業を開始する農業後継者向け)、基礎セミナーコース(農業の基礎知識を習得したい人、援農・市民農園等を利用したい人向け)、農産加工セミナーコース(農産加工の製造販売を始めたい人向け)の3コースがあります。

●閉講式

平成31年2月2日に、平成30年度はだの市民農業塾の閉講式が開催されました。修了生は、新規就農コース3名、基礎セミナーコース9名、農

産加工セミナーコース15名、計24名(重複除く)でした。宮村俊男会長から励ましのことばが修了生に送られると、修了生を代表し足立真弘氏(新規就農コース修了)が、講師や研修受入農家等への感謝と、就農に向けた決意を述べられました。



励ましのことばを送る宮村会長

●開講式

平成31年3月2日に、平成31年度はだの市民農業塾の開講式が開催されました。受講生は、新規就農コース10名、基礎セミナーコース6名、農産加工セミナーコース7名、計22名(重複除く)です。高橋昌和市長や宮村俊男会長が出席し、受講生にエール



受講生にエールを送る高橋市長

を送りました。

**農産物品評会 優秀な農産物ばかり!**

平成30年11月16日から18日にかけて「第54回秦野市農産物品評会(主催・秦野市農産物品評会実行委員会)」が、秦野市農業協同組合本所農業団地センターで開催されました。平成30年は、夏秋の曇雨天・低温や台風により栽培管理が大変厳しい天候でしたが、昨年を上回る346点が出品されました。いずれも優秀なもので、優秀賞20点をはじめ、1000点が褒賞となりました。詳しくは、市農産課(☎8219626)にお問い合わせください。



即売会の様子



審査の様子

**(一社)神奈川県農業会議  
農政活動協力金**

ご協力ありがとうございました。  
協力金額 901,000円

毎年お願いしている(一社)神奈川県農業会議農政活動協力金につきましては、本年度は1,802戸の農業者の皆様にご協力いただきました。誠にありがとうございました。

この農政活動協力金は、(一社)神奈川県農業会議が行う農政対策活動や、各生産組合の地域農政活動への助成等に充てられます。



**全国農業新聞**

全国農業新聞は、最新の農業情勢の提供と解説、先進農家の経営紹介、農業入門など読んで役立つ情報が満載です。

- 毎週金曜日(月4回)発行
- 購読料 月700円
- お申し込みは、農業委員、推進委員、または事務局まで。  
**農業委員会事務局 ☎82-9654**

# 農家の声



## 市街化区域で

### 思っていること



今井 幸子 (南矢名)

私の住んでいる所は、学生数日本で7番目という東海大が近く、市街化区域に指定されていることもあり、田畑は次々にアパートや住宅へと変化していつております。ご先祖様の土地を減らしたくない、農地として守っていきたくいと頑張っていた両親も、これからの我家のあり方を考えていた夫も亡くなり、相続税を納めましたが、周りの皆様のおかげもあり40aの畑が残りました。

孫、子、親族や知り合いも巻き込んで、季節ごとの野菜、果樹、八重桜、お茶等を収穫

し、桜と梅は少し出荷しています。また、近くの幼稚園児やこども園の幼児たちと梅もぎ体験、お母さん方との梅ジュース作りに関わって20年近くになります。最近はず害者の方々も参加してくれる様になりました。

四季がある環境であるからこそ収穫できる作物も豊かであるのに、どうしてこんなに食料自給率が低い国になってしまったのでしょうか。日本食が見直され、食育の大切さの声があがっているにもかかわらず、農業が益々手の届かないところになってしまっているのでは？市街化区域にあっても、草摘み、季節の新鮮な野菜作りと共にそれらを生かした食生活が出来る子どもの頃から体験できる場を守りたいものです。でもそういう生き方は、国の制度に逆行しているので税金面では大赤字です。その中にあって生産緑地制度はありがたく、

大変感謝しています。今の私に出来る事は、知っていることを伝えながら繋がり、互いに笑顔になれる仲間を増やすことででしょうか？寒中の今、我家では切り干大根(写真左)、干し芋、ゆずジャム、4種の漬物を作っています。大地の恵みを共に喜んでくれる仲間を求めながら..



## 秦野産小麦、 よろしくお願いします



小泉 貴寛 (菩提)

私は(株)大地という農業生産法人で小麦を生産しています。この小麦は自社での乾麺や小麦粉、醤油といった6次化で使用する他は秦野小麦出荷組合を通じてJAに販売しています。

秦野小麦出荷組合とはJA

はだのに小麦を出荷している生産者で組織されており、これまで、品質向上のために独自のGAPの導入、品種の選定、圃場での技術指導などに取り組んできました。

あるミルパワーパンという高い技術を持つ製粉所に全面的に協力して頂きました。販売先の確保にはJAのTAC担当者の推進で市内のパン屋を中心とした事業者9店舗が協力してくれることになり、秦野産小麦の地産地消がスタートしました。

この秦野小麦出荷組合では本年度において新たに秦野産小麦の地産地消に取り組みました。

これまでも神奈川県産小麦として都市部へ供給してきましたが小麦の育った畑の見える地産地消ではありませんでした。

秦野小麦出荷組合としても、のぼり旗を作成して事業者へ配布したり、イベントに事業者と一緒に参加したりと秦野産小麦のPRを進めています。また、この過程では市内広報誌や新聞各社、TV局の取材を受けるなど秦野産小麦に対する期待、需要を感じることもできました。

目の前の畑で育つ小麦が地元のパン屋さんで食べられるということは、大産地との差別化を図る上での大きな付加価値になります。

地元の農業に興味のある方、応援してくれる方はたくさんいます。そのような期待に応えられるようこれからも取り組んでいきます。

そしてこれは食育につながり、都市農業に求められている農地の多面的機能の一つでもあります。農業、農地の環境問題(薬剤散布や砂埃など)に対する理解の一助ともなります。

何よりもこの取り組みのおかげで自分の小麦を使用した美味しいパンが食べられるようになったことが一番嬉しいです。





相談  
コーナー

底面がコンクリート張りでも農地？



農業経営基盤強化促進法等の一部を改正する法律（平成30年法律第23号）が平成30年11月16日に施行され、農業用ハウスの底面を全面コンクリート張りした場合の取り扱いが見直されました。

思うけど、僕は農業用ハウスの底面を全面コンクリート張りにする予定なんだ。



全面コンクリート張り?!そんなことしたら、税金も上がってしまうし、そもそも農地転用の許可が必要になっ

てしまうじゃないか。



農地転用許可は不要だよ。昨年、法改正があつて、農業用ハウスの底面を全面コンクリート張りにした場合の取り扱いが見直されたんだ。

ただし、その場合にはあらかじめ農業委員会への届出が必要で、いろいろな基準もあるから、早めに農業委員会に相談しないといけないね。ちなみに、僕は先週相談に行ってきたよ。



そうなのか。法律もいろいろ変わるな。この法改正によって、高設棚も設置しやすくなるし、ロボットの導入で作業の効率化にも繋がってくるね。



ロボット?! ロボットなんて、地面に段差があったら倒れて壊れちゃうよ。



ロボット開発の際には段差の問題も考えているとは

**農業委員会活動報告**  
(平成30年11月~平成31年2月)

● 総会

11月26日、12月25日、1月25日、2月25日

(主な審議案件と件数等は左表のとおり)

● 運営委員会

11月12日、12月12日、1月21日、2月15日

● 神奈川県農業委員会大会

11月15日

● 県外農業優良事例調査研修会

1月29日

● 中地方農業委員会連合会優良事例視察研修会

2月6日

総会の主な審議案件と件数

審議案件	件数	面積(m <sup>2</sup> )
耕作目的の売買・賃貸(3条許可)	5	11,290
市街化調整区域内の転用(4、5条許可)	9	5,480.64
市街化区域内の転用(4、5条届出)	69	30,137.22
利用権の設定	37	81,541.55
相続税納税猶予	5	9,627

農地の賃借料情報

平成30年1月から12月までに、利用権設定により賃貸借された農地の賃借料(10aあたり)は、下表のとおりです。

区分	平均額(円)	最高額(円)	最低額(円)	データ数(件)
田	—	—	—	—
畑	9,800	15,000	5,200	33

※農地の区分、平均値、最高額、最低額を賃借料情報として提供します。(施設野菜・施設花卉及び現物支給は除く。)

※金額は、1件ごとに百円未満を四捨五入して集計したものです。

※データ数は、集計に用いた件数(筆数)です。

南地区の農業委員、推進委員も参加したよ



鳥獣から農地を守っていきなさい。と意気込んでいました。

平成31年2月23日に、平沢小原地区において、有害鳥獣対策として地域防護柵の設置を行いました。当日は、小原町生産組合員のほか、支援センター、農協支所職員が参加し、全長約900mにわたりステンレス製のワイヤーが織り込まれたネットを張りました。農業委員である南地区営農推進協議会の原聡会長は、「これからは地域で柵を管理していきながら、鳥獣から農地を守っていきなさい。」と意気込んでいました。



支援センター  
通信

地域防護柵設置



事務局職員が行く、

# カメラスケッチ インタビュー

畜産農家の農業委員も絶賛する

## 畜産ヘルパー

畜産ヘルパーとは、毎日の牛の世話で、休みが取れない畜産農家に代わり、餌やりや牛舎の掃除、搾乳などの仕事を行う畜産農家の大切なパートナーです。

一般的には、「酪農ヘルパー」という名称が多いですが、秦野市では「畜産ヘルパー」のとおり、酪農家と肥育農家に向いています。

畜産ヘルパーとは、毎日の牛の世話で、休みが取れない畜産農家に代わり、餌やりや牛舎の掃除、搾乳などの仕事を行う畜産農家の大切なパートナーです。



大場すみれさん

してみました。



今回のカメラスケッチは、そんな大場さんに注目してみました。

事務局職員

畜産ヘルパー利用組合に加入する秦野市内13軒の畜産農家を一人で担当している大場すみれさん。今回のカメラスケッチは、そんな大場さんに注目してみました。



以前は牧場に勤めていました。その牧場が酪農ヘルパーを使っているところのおかげで私も休みをとることができました。それでヘルパーに興味を持ち、神奈川県に帰って来るときに調べてみると、ちょうど秦野で募集していたんです。

大場さん

物が好きで、



今日のはよろしくお願いたします。早速ですが、なぜ畜産ヘルパーというお仕事を選んだのですか？

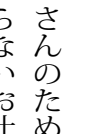


もともと小さな頃から動物が好きで、



酪農ヘルパーを使っているところのおかげで私も休みをとることができました。それでヘルパーに興味を持ち、神奈川県に帰って来るときに調べてみると、ちょうど秦野で募集していたんです。

働く上でのやりがいは何でしょうか？



農家さんが休めるためのお仕事。農家のためになくてはいけません。



「助かるよ」など、感謝の言葉がうれしいです。



大変なことはありますか？

餌やりや除糞など、手作業で行うことが多いので、体力を使います。最初の頃は筋肉痛になりました。あと、農家さんごとにそれぞれやり方が違うことです。でも気になったことがあれば、すぐに確認します。

そうなんです。では最後に、大場さんにとって畜産ヘルパーとは、どんなお仕事ですか？

農家さんか

「助かるよ」など、感謝の言葉がうれしいです。

大変なことはありますか？

餌やりや除糞など、手作業で行うことが多いので、体力を使います。最初の頃は筋肉痛になりました。あと、農家さんごとにそれぞれやり方が違うことです。でも気になったことがあれば、すぐに確認します。

そうなんです。では最後に、大場さんにとって畜産ヘルパーとは、どんなお仕事ですか？

農家さんが休めるためのお仕事。農家のためになくてはいけません。

「助かるよ」など、感謝の言葉がうれしいです。



とても気さくで可愛らしい大場さんでした。畜産農家のヘルパーなので、早朝からの仕事も多いとのこと。色々大変なことはあるかと思いますが、これからは畜産農家の大切なパートナーとして、どうぞよろしくお願いたします。そして、市内の畜産ヘルパーさんが、これから増えていきますように。



素晴らしいことですね。本日はどうもありがとうございます。

とても気さくで可愛らしい大場さんでした。畜産農家のヘルパーなので、早朝からの仕事も多いとのこと。色々大変なことはあるかと思いますが、これからは畜産農家の大切なパートナーとして、どうぞよろしくお願いたします。そして、市内の畜産ヘルパーさんが、これから増えていきますように。

素晴らしいことですね。本日はどうもありがとうございます。

とても気さくで可愛らしい大場さんでした。畜産農家のヘルパーなので、早朝からの仕事も多いとのこと。色々大変なことはあるかと思いますが、これからは畜産農家の大切なパートナーとして、どうぞよろしくお願いたします。そして、市内の畜産ヘルパーさんが、これから増えていきますように。

素晴らしいことですね。本日はどうもありがとうございます。

とても気さくで可愛らしい大場さんでした。畜産農家のヘルパーなので、早朝からの仕事も多いとのこと。色々大変なことはあるかと思いますが、これからは畜産農家の大切なパートナーとして、どうぞよろしくお願いたします。そして、市内の畜産ヘルパーさんが、これから増えていきますように。

素晴らしいことですね。本日はどうもありがとうございます。

とても気さくで可愛らしい大場さんでした。畜産農家のヘルパーなので、早朝からの仕事も多いとのこと。色々大変なことはあるかと思いますが、これからは畜産農家の大切なパートナーとして、どうぞよろしくお願いたします。そして、市内の畜産ヘルパーさんが、これから増えていきますように。

素晴らしいことですね。本日はどうもありがとうございます。



素晴らしいことですね。本日はどうもありがとうございます。

### 農業者年金に加入しませんか？

農業者年金は、農業者の老後生活の安定及び福祉の向上と農業者の確保を目的とする公的年金制度で、次の条件を満たせばどなたでも加入できます。

- 年間農業従事日数が60日以上
- 60歳未満の方
- 国民年金1号被保険者であること

#### お問い合わせ

農業委員会事務局 ☎82-9654  
はだの都市農業支援センター ☎81-7800

(農業委員 石井 章一)

最近、我が本町地区中里、上大槻地域の畑に鹿のひづめの跡が多数確認されたり、山道に於いて鹿と遭遇し写真に収める人まで現れた。まだ珍しいからであろう。幸いにも、今まで獣による深刻な被害は、報告されていない。しかし、今後、増えるであろう被害を、多少でも防ぐには『棲み処』となってしまう遊休農地や荒廃地を、作らない、増やさない事が重要かと思えます。

編集後記